

平成31年度

主体的・対話的で深い学びを実現する中学校国語科指導力向上講座 実施要項

1 目的

「主体的・対話的で深い学び」の視点から学習過程を質的に改善することを目指し、付けたい力を付けるための授業の在り方について研修を行い、その指導力を高める。

2 期日 平成31年9月30日（月）～10月1日（火）

3 会場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 日程・内容

日	時間	内 容
1 日 目	9:40～9:50	受付 ※受付場所 第3棟 2階321研修室
	9:50～10:00	開会 321研修室
	10:00～12:00	講義 「『主体的・対話的で深い学び』を実現する国語科授業」 ・主体的・対話的な学びの姿 ・深い学びを実現する「言葉による見方・考え方」の捉え方
	13:00～15:00	講義 「資質・能力を育む深い学びのある国語科授業づくり」 福島大学 教授 佐藤 佐敏
	15:10～16:00	協議 「『主体的・対話的で深い学び』についての相互交流」 ・資質・能力の育成を目指した授業の在り方
	16:10～16:45	演習 「『主体的・対話的で深い学び』を生かす授業づくりⅠ」 321・第2パソコン研修室 ・「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善 ・「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業構想
	16:45～17:00	諸連絡
2 日 目	8:30～12:00	演習 「『主体的・対話的で深い学び』を生かす授業づくりⅡ」 第2パソコン研修室 ・授業構想の検討と練り上げ ・育成を目指す資質・能力の定着のための学習評価の設定
	13:00～15:00	講義・協議 「『主体的・対話的で深い学び』を生かす授業づくりⅢ」 321研修室 ・授業構想の発表及び協議 ・本講座の振り返りとまとめ
	15:00～15:15	閉会

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 国語編」 平成29年7月 文部科学省
- 「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料【中学校 国語】」
平成23年11月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 担当学年教科書

(2) 事前課題

※事前課題として学習指導案等の事前提出はありません。ただし、以下に示す文学的文章教材の中から一つ選定し、各自の方法で教材研究を行ってきてください。

「少年の日の思い出」「走れメロス」「故郷」

(3) その他

- 電子データを保存するための USB メモリまたは CD-R 等
※ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないものとする。
- 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具等
- 食費 1,620円(1泊2日)
(食事単価：朝食320円 昼食390円 夕食520円)

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 宿泊研修は、原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。
※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

7 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。

- (1) 9月24日(火)までに、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「宿泊研修における夕食の変更届」より手続きする(期限厳守)。
- (2) 前記(1)の期限後の変更はできない。
- (3) 食事代は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

8 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

9 問い合わせ先

(1) 欠席等について

福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

(2) 研修内容について

福島県教育センター 教員研修チーム 国語科担当
TEL 024-572-4183 FAX 024-554-1588
Email kyouin-kenshu31-gr@fcs.ed.jp